

ポイント1 ズバリ、平成27年度当初予算のポイントは？

■一般会計歳入(収入)のポイント

歳入は、市税が法人市民税の減などにより、約9億円の減額となるものの、地方消費税交付金が約37億円の増額、国庫支出金が街路事業の増などにより約35億円の増額となりました。

■一般会計歳出(支出)のポイント

歳出で最も多いのは、子育て支援や生活保護費などに使われる民生費の約1,116億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約46%、次に多いのは、道路や公園、住宅の整備などに使われる土木費の約355億円で、約15%となっています。

■平成27年度一般会計・特別会計・企業会計当初予算の状況

会計名	予算額	対前年度比
一般会計	2,418億7,400万円	+ 2.1%
特別会計	1,333億8,000万円	+ 10.0%
企業会計	654億円	△ 18.7%
合計	4,406億5,400万円	+ 0.5%

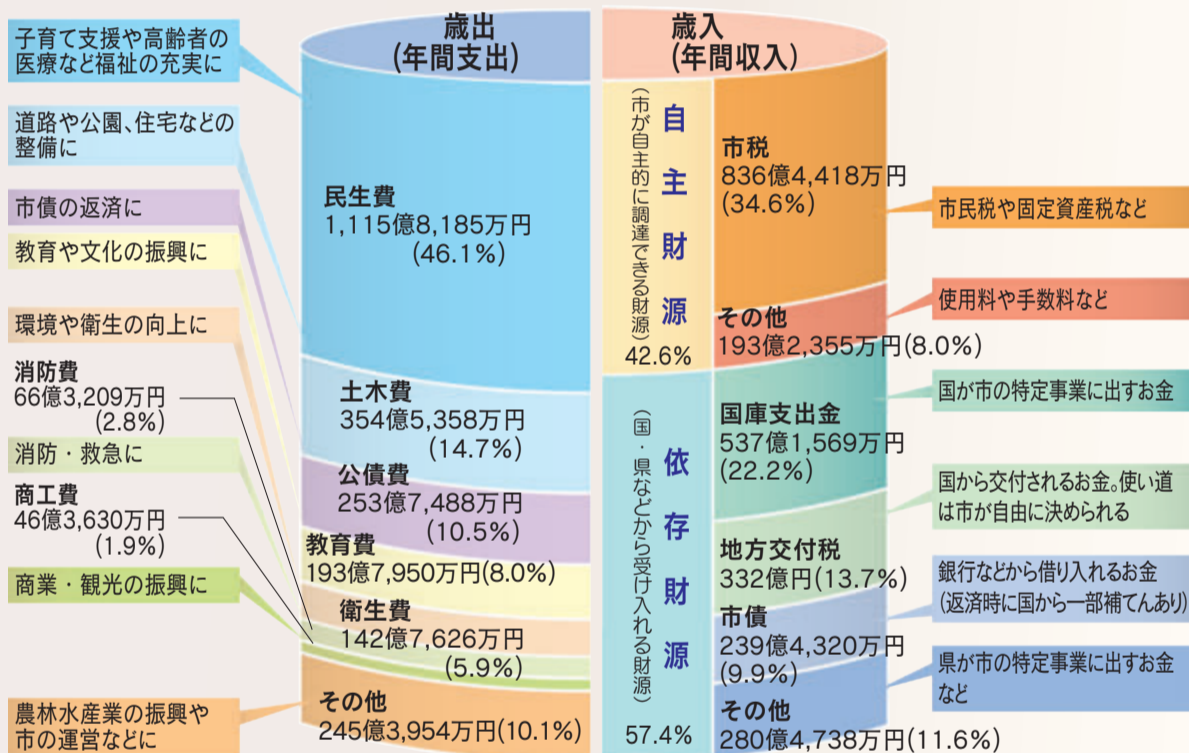
※詳しくは、市ホームページをご覧ください

社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現に向けて、『地方創生への力強い一歩を踏み出し、“市政をもっと前へ！”進める予算』となっています。



平成27年度当初予算 市政をもっと前へ！

一般会計当初予算2,419億円の内訳



ポイント2 市民一人当たり置き換えると？

市民1人当たりの予算は、年間約40万円 ※今年1月1日現在の人口(60万6,624人)で計算

■子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に
約18万3千円



■道路や公園、住宅などの整備に
約5万8千円



■教育や文化の振興に
約3万2千円



■環境や衛生の向上に
約2万4千円



■商業・観光・農林水産業の振興に
約1万2千円



■消防・救急に
約1万1千円



■市の運営などに
約3万6千円



■市債の返済に
約4万2千円



今年度の本市の一般会計・特別会計・企業会計を合わせた当初予算は、4407億円。このうち、一般会計当初予算は2419億円で、3年連続増で過去最高の予算規模となりました。

今月はこの予算の使い道をご紹介します。

【財政課 216・1155】